サポート情報記事

RSS Reader Web パーツを追加して構成する方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

前提条件 4

手順 **1. Web** パーツをページに追加する 4

手順 **2.** フィードを追加する 5

手順 **3.** レイアウトと要素を選択する 6

手順 **4.** 並べ替えと自動更新 8

手順 **5.** ページを発行する 9

Microsoft Teams: タブと個人用アプリ 9

メッセージとその意味 10

用語 12

はじめに

この記事では、RSS Reader Web パーツのセットアップを、ページへの追加から最初のニュース ストリームの発行まで、プロパティ ウィンドウのすべてのオプションの説明を交えて順に解説します。Web パーツとは何か、どのようにフィードを読み込むかについては、KB10366. RSS Reader. ソリューションの概要で説明しています。

前提条件

- **RSS** Reader パッケージがテナントのアプリ カタログに展開されていること (KB10035. SharePoint Online に Vitextra 製品をインストールする方法を参照)。Web パーツは API アクセス許可を要求しないため、承認するものはありません。
- ページを編集できること: サイトまたはページに対する**編集**アクセス許可。
- 表示したいフィードのアドレス。フィードのアドレスは通常 `.xml`、`/rss`、`/feed` で終わり、ほとんどの Web サイトでは RSS アイコンでリンクされているか、ページのフッターに記載されています。

手順 1. Web パーツをページに追加する

1 ページを開き、**編集**をクリックします。
2 Web パーツを配置する場所にマウス ポインターを合わせ、**+** アイコンをクリックします。
3 検索ボックスに *RSS* と入力し、**RSS Reader** を選択します (ツールボックスの *その他*グループに表示されます)。



ツールボックスから RSS Reader を追加する

Web パーツは、レイアウトをすぐに確認できるように、サンプル フィード (テクノロジーと科学のニュース) が設定された状態で表示されます。次の手順で、これらを自分のフィードに置き換えます。

1 Web パーツの上部にある **Web パーツのタイトル** プレースホルダーをクリックし、タイトル (たとえば*業界ニュース*) を入力します。タイトルは省略可能です。
2 鉛筆アイコン (**Web パーツの編集**) をクリックして、プロパティ ウィンドウを開きます。

手順 2. フィードを追加する

ニュースフィードグループには、フィードの一覧があります。

1 **ソース**の下にある**構成**をクリックします。現在のフィードの表を含む**ソース**パネルが開きます。



ソース] パネル

1 不要なサンプル　フィードは、各行の末尾にある**行の削除**アイコンで削除します。
2 一番下の空の行で、**URL**　にフィードのアドレスを、**表示名**に短い名前を入力します。この名前が、アイテムの上に表示されるソースのタブになります。**+ (新規アイテムの追加)** アイコンをクリックします。どちらのフィールドも必須です。
3 すべてのフィードについて繰り返します。行の**順序**ドロップダウンを使用すると、タブの行と *ソース別* の並べ替えにおけるソースの位置を変更できます。
4 **保存**をクリックします。パネルが閉じ、Web　パーツが新しいフィードを読み込みます。

警告

Web　サイトのホーム　ページではなく、**フィード**のアドレスを入力してください。Web サイトのアドレスは HTML を返し、フィード サービスはそれを解析できないため、そのソースはエラー メッセージなしで Web パーツから除外されます。また、フィードはインターネットから到達可能である必要があります。社内ネットワーク内でのみ利用できるフィードは表示できません。

ヒント

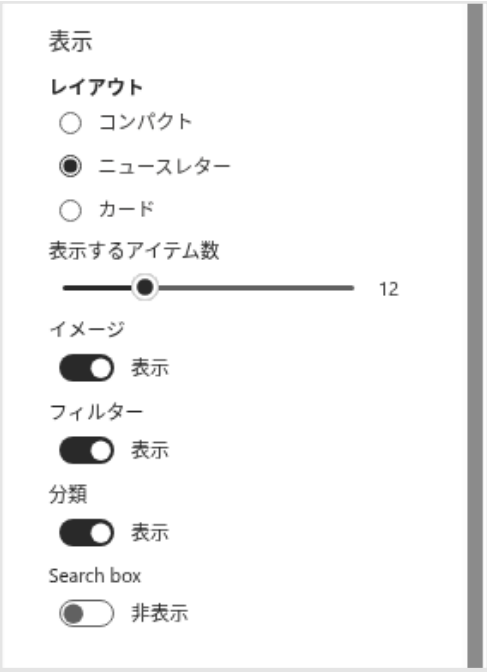
表示名は短くしてください。表示名は 1 行のタブとして表示されます。*Reuters Tech* や *FDA* のような 2 ～ 3 語のほうが、媒体の正式名称よりもうまく収まります。

手順 3. レイアウトと要素を選択する

表示グループでは、アイテムの見た目を定義します。

オプション	値	効果
レイアウト	*コンパクト、ニュースレター、カード*	*コンパクト*: 狭い列向けに、タイトルと 1 行の説明、日付を表示します。*ニュースレター* (既定): 左側にイメージ、タイトル、説明、分類、日付、作成者を表示します。

オプション	値	効果
		カード: 上部に大きなイメージのあるタイルを表示します。
表示するアイテム数	1 ～ 40	フィルター適用後に表示されるアイテムの最大数。
イメージ	*表示* / *非表示*	ニュースレターとカードのレイアウトで、アイテムのイメージを表示または非表示にします。
フィルター	*表示* / *非表示*	アイテムの上にソース タブの行 (すべてとフィードごとに 1 つのタブ) を表示します。
分類	*表示* / *非表示*	ニュースレター レイアウトで各アイテムの分類タグを表示します。タグをクリックするとストリームが絞り込まれます。
検索ボックス	*表示* / *非表示*	読み込まれたアイテムをタイトル、説明、作成者、ソースで絞り込む検索ボックスを表示します。



表示] グループ

3 分の 1 幅の列にはコンパクトを、全幅のセクションにはカードを選択してください。ニュースレターはどちらにも適しています。

手順 4. 並べ替えと自動更新

動作グループでは、アイテムの順序と再読み込みの頻度を制御します。

- **並べ替え順序:** *新しい順* (既定)、*古い順*、または *ソース別*。*ソース別* では、アイテムはソースの順序でフィードごとにグループ化され、各フィード内では新しい順に並びます。
- **自動更新:** オンにすると、ページが開いている間、Web パーツはバックグラウンドでフィードを再読み込みします。
- **更新の頻度、分:** 自動更新の間隔で、1 ～ 7 分です。このスライダーは、**自動更新**がオンの場合にのみ使用できます。



動作] グループ

メモ

更新は静かに行われます。アイテムは読み込み中のプレースホルダーを表示せずに置き換えられ、更新に失敗した場合、Web パーツは既に持っているアイテムを表示し続けます。読み込まれたアイテムはブラウザーのセッションにキャッシュされます。Web パーツは読み込み後 30 分間、キャッシュを再利用します。それより古いキャッシュは期限切れとして扱い、データを再取得します。

手順 5. ページを発行する

プロパティ ウィンドウを閉じ、**再発行** (または**発行**) をクリックします。読者には、タイトル、ソース タブ、アイテムが表示されます。読者はソースを切り替え、タグをクリックし、検索し、記事を新しいタブで開くことができます。読者の操作によって Web パーツの構成が変わることはありません。

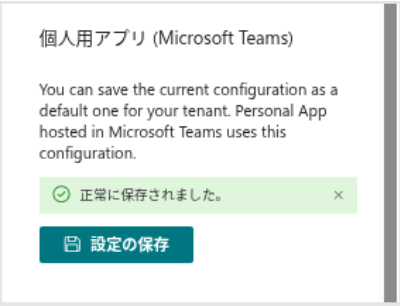


分類フィルターを適用した発行済みの Web パーツ

Microsoft Teams: タブと個人用アプリ

管理者がアプリ カタログから **Teams に追加**で発行すると、RSS Reader を **Microsoft Teams** で使用できるようになります。

- **チャネル タブ。** *RSS Reader* アプリをタブとしてチャネルに追加します。タブには独自の構成があり、**SharePoint** ページと同じプロパティ ウィンドウで設定します。
- **個人用アプリ。** 従業員は、Teams の左側のレールから RSS Reader を開きます。個人用アプリにはユーザー向けのプロパティ ウィンドウがなく、代わりに管理者が保存した**既定の構成**を使用します。



Teams 個人用アプリの既定の構成を保存する

保存された構成 (フィード、レイアウト、オプション。Web パーツのタイトルは含まれません) は、Vitextra のサービスにテナントごとに保存され、個人用アプリのみが読み取ります。チャネル タブには影響しません。再度保存すると、以前の構成は上書きされます。

メッセージとその意味

メッセージ	原因	対処
表示するアイテムがありません	ソースが構成されていない	ソースでフィードを 1 つ以上追加する
アイテムが見つかりません。	フィードは読み込まれたが、選択したソース、分類、検索テキストに一致するものがない、または構成されたフィードがアイテムを返さなかった	フィルターをクリアし、フィードのアドレスを確認する
申し訳ございません。問題が発生しました。ページを更新してやり直してください。	フィード サービスに到達できず、キャッシュもない。通常は `vitextra.com` がネットワークでブロックされている	`vitextra.com` へのアクセスを許可し、ページを再読み込みする
タブの行にソースが表示されない	そのフィードをダウンロードまたは解析できなかった (アドレスの誤	フィードのアドレスをブラウザーで開き、XML が返されることを確認す

メッセージ	原因	対処
	り、フィードではなく Web サイト、インターネットから到達できないフィード)	る。ソースでアドレスを修正する
アイテムの代わりにライセンス メッセージが表示される	試用期間が終了した、またはライセンスが割り当てられていない	KB10365. Vitextra Web パーツに「無料試用版のご利用ありがとうございます」と表示されるのはなぜですか? ライセンス メッセージと対処方法を参照

用語

Microsoft Teams

Microsoft Teams は、オンライン会議、ライブ イベント、ドキュメント共有の機能を備えた、ビジネス コミュニケーション向けのチャット ベースのコラボレーション プラットフォームです。

RSS

RSS (Really Simple Syndication) は、Web サイトの更新情報をユーザーやアプリケーションに標準化された機械可読形式で配信するために使用される、一般的な Web フィード形式です。この形式は、ニュース記事、ブログ投稿、その他の頻繁に更新されるコンテンツの配信に広く使用されています。

SharePoint

SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

サイト

SharePoint サイトは、SharePoint プラットフォーム内の情報のコンテナーです。サイトには通常、ドキュメント ライブラリ、リスト、予定表、ディスカッション ボード、ワークフローなどの機能があり、チーム内または部門間でのコラボレーション、コミュニケーション、ドキュメント管理を促進します。サイトは、組織の特定のニーズやワークフローに合わせてカスタマイズおよび構成できます。